

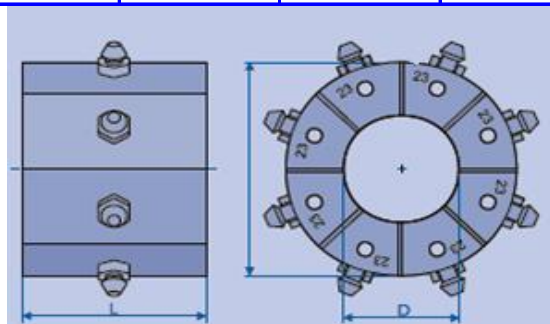
主な特徴



- ☆1 油圧ユニットと加締ユニットが分かれている為、設置場所を選びません。
- ☆2 オプションのコンネクションキットを使用すれば本体部と油圧ユニット部を結合する事も出来ます。
- ☆3 薄型設計の為、視認性が良く、前・後方向からの作業が可能です。
- ☆4 操作ユニットの上下位置及び左右の角度を、自在に調整する事が出来ます。
- ☆5 オートグリス(OP)を使用すれば、面倒なグリスアップが省け大幅に作業効率が向上します。
- ☆6 フットペダルを使用すれば、両手を塞がれずに作業が可能で時間効率アップ。
- ☆7 追加のダイセットラックやサイドテーブルを使用すれば作業性が格段に向上。
- ☆8 材料の準備中は、自動でモーターを止めて無駄な電力消費を抑えられ、停止のタイミングも設定可能です。

主な仕様

	120UC	140UC
加締範囲	10～87	10～124
加締圧力(KN)	2800	3200
加締能力(本/hour)※3	2400	2000
最大ホースサイズ(内径)	2インチ	2.5インチ
ダイスタイプ ※1	32	32/140
最大開口径 ※2	+68	+87
マスターダイス全長	97	97
コントローラタイプ	UC	UC
モーター(Kw)	5.5	5.5
奥行き	本体	1063
幅	本体	737
高さ	本体	1589
重量	本体	845
奥行き	油圧ユニット	713
幅	油圧ユニット	705
高さ	油圧ユニット	1059
重量	油圧ユニット	182



ダイスサイズ

加締径 mm	ダイス内径(D)	加締範囲(L)	タイプ
10.0～12.0	10	55	32-10
12.0～14.0	12	55	32-12
14.0～16.0	14	55	32-14
16.0～19.0	16	55	32-16
19.0～22.0	19	55	32-19
22.0～26.0	22	70	32-22
26.0～30.0	26	70	32-26
30.0～34.0	30	70	32-30
34.0～39.0	34	75	32-34
39.0～45.0	39	75	32-39
45.0～51.0	45	90	32-45
51.0～57.0	51	90	32-51
57.0～63.0	57	100	32-57
63.0～69.0	63	110	32-63
69.0～75.0	69	110	32-69
74.0～80.0	74	110	32-74
78.0～87.0	78	110	32-78
84.00～92.00	84	110	140-84
92.00～100.00	92	110	140-92
100.00～108.00	100	110	140-100
108.00～116.00	108	110	140-108
116.00～124.00	116	110	140-116

※4

- ※1 詳細はスタンダードダイセットデータを参照ください。
- ※2 ダイス表のデータ(最小径)に加算した値が最大開口径となります。
- ※3 0.5インチサイズのホースを ϕ 10mmで加工した場合の理論上の値。
- ※4 140UC型で32タイプのダイスを使用する場合、付属のアダプターダイスが必要です。(120UC型で140タイプのダイスは御利用出来ません)